

「木育」活動 『木工教室、親子間伐体験』など

イベント概要

行事名	日時	場所	内容	参加者
木育活動 木工教室	7月18日(土)	憩の森	カービング(フクロ、クマ、観音菩薩)	「FG21」会員11名
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・木工教室は3メートルのスギ材に2人ずつの共同製作とした。 ・観音菩薩に挑戦する人たち、ヒノキ材でクマやふくろうに挑戦する人たち、柿材でクサビを製作する人たちと、それぞれ自分の持ち味を生かした木工教室になった。 ・特に観音菩薩の製作は、長さ3メートルのスギの原木、長径30センチと太く、2～3人で持ち上げることができないほど重いため、チェーンソーで荒原型を作り、曲線を作るのにひと工夫していた。 <p>る観音菩薩の一番大切な顔作りは製作者の人柄が出る。蓮の葉を飾るお立ち台も平行して作った。</p>			



木工教室でカービング(観音菩薩)



会員同士で教え教わりながら



親子間伐体験

行事名	日時	場所	内容	参加者
木育活動 木工教室	8月9日(日)	憩の森	チェーンソーによるカービング	「FG21」会員11名
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・林内より持ち帰った間伐材は、「フォレストぐんま21」(以下「FG21」)の木工教室などで付加価値をつけ、立派な置物として木の優しさ、ぬくもりを知ってもらうことと、木を大切に長く使用してもらえるよう、各地のイベント会場においてPRに努めたい。 			

行事名	日時	場所	内容	参加者
木育活動 親子間伐体験	10月24日(土)	憩の森	親子間伐体験・ヒノキの間伐など	親子29名、 「FG21」会員14名、 県スタッフ7名
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・親子によるヒノキ林の中で間伐の体験学習を行った。開校式の後、「FG21」会員による間伐のデモンストレーションを行い、伐倒方向、伐倒周辺の安全確認の後、基本に忠実に順序良く、手際よく作業を進めた。伐倒方向にヒノキが着地した瞬間、子どもたちの歓声がこだました。 ・その後、親子による伐倒の体験に入る。のこぎりなど持ったことのない親子が教えてもらいながら伐倒の体験を楽しんだ。 			

行事名	日時	場所	内容	参加者
ぐんま環境・森林フェスティバル	10月25日(日)	県立ぐんまこどもの国	環境・森林関係者のお祭り	「FG21」会員17名
コメント	<p>・スギやヒノキなどの間伐を利用したチェーンソーアートによる鷹、ふくろ、クマ、一刀彫円空の流れによる彫刻などの実演を行い、「FG21」のブース前は、実演を行う度に人だかりになった。「FG21」が取り組んでいる森林の保全、間伐材の活用は、間違いのない取り組みであると実感した。</p>			

行事名	日時	場所	内容	参加者
木育活動 木工教室	11月1日(日)	憩の森	チェーンソーによるカービングほか	「FG21」会員12名
コメント	<p>・チェーンソーによる彫り物は、各イベントに間伐材の普及啓発のため展示出品予定で、「FG21」は森林を守り育てる大きな使命のためにも、森で育った樹木を有効な活用手段として県民に広く訴えなければと思っている。</p> <p>・「FG21」ができることは少ないが、それでも県民に訴える手段として、チェーンソーによるカービングに取り組み、4年目となる。彫り物は少しずつ人の目に留まりだしてきている。今年もこれらの彫り物を持って県内を巡回し、間伐材の需要を掘り起こして行きたいと思っている。</p>			



木育活動 木工教室

行事名	日時	場所	内容	参加者
林試紅葉祭り	11月3日(火)	群馬県林業試験場	高塚紅葉祭り	「FG21」会員19名、見学者多数
コメント	<p>・「FG21」のブースでは、間伐材を利用した彫り物の2メートルほどの「観音さん」を展示して人目を引いた。</p>			

行事名	日時	場所	内容	参加者
わたらせ森と木の祭り	11月8日(日)	桐生市新川公園	わたらせ森と木の祭り	「FG21」会員12名
コメント	<p>間伐材普及活動の一環として、チェーンソーによるカービングの実演などを行った。</p>			

行事名	日時	場所	内容	参加者
木育活動イベント参加	11月27日(土)、28日(日)	前橋ケヤキウオークイベント会場	群馬県NPO法人フェスティバル	群馬県NPO協議会加盟の30団体
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・「FG21」は間伐材の普及活動を県民に知ってもらう意味で初参加した。出展物は日ごろ鍛えたチェンソーによるカービングで製作した熊やふくろう4体と黒炭を展示した。 			

行事名	日時	場所	内容	参加者
木育活動正月飾り	12月27日(日)	憩の森	門松、注連縄づくり	一般20名、 「FG21」会員25名
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・「FG21」では、日本古来の伝統の美を次世代に残そうと、門松や注連縄づくりの講習会を毎年開催しており、今年是一般の人が家族連れで20名参加した。 ・この行事の大きな目的は竹や松の間伐の普及で、参加者は自分たちの手作りによる正月飾りづくりを大いに楽しんだ。子どもたちはそれぞれ工夫しながらミニ門松をこしらえており、出来栄は大人顔負けの門松で親たちを驚かせていた。 			

行事名	日時	場所	内容	参加者
すこやか森林渋川木育活動割り箸原材料集材	12月12日、13日	渋川市金井	間伐、集材	「FG21」会員 12日19名、 13日16名
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・「FG21」は、前回に面積0.6haスギ林の間伐を終えているので、今回は間伐材を「割り箸」の原料とするための、集材作業を主作業とした。「FG21」が切り捨てた大量の間伐材をこのまま、林地内において腐らせないためにもやらねばならない。 ・作業内容は、17年生スギ約360本の切捨て間伐の集材であるが、施主の了解も得ていることから、貴重なスギ材(市場に出しても細いため価値がほとんどない)を、林内作業車や林業集材機をフル活用して行った。 ・林内から運んで「社会福祉法人三和会」に引き渡した。スギ材は「三和会」での割り箸の原料になる。今後、残ったスギ材の運搬にも積極的に協力してゆきたい。 			

計画・実施者の強調点

◆木育イベントを実施して、ここが良かった！

- ・間伐材に新たな付加価値を付けることで、新鮮な価値が生まれる。木が持つ優しさぬくもりを参加者に知ってもらえた。

◆私たちの工夫

- ・流行の新型インフルエンザにより、イベントの中止や変更をして実施した。

◆こうすればもっと良かった！

- ・木が持つ優しさやぬくもりは、イベント等で一時的に理解をしてもらえるが、多くの人たちが進んで木製品を優先的に利用してもらえるかどうか？ 今後ともあらゆる機会を取り上げてPRしなければと思う。

団体情報

NPO法人 フォレストぐんま21

所在地：群馬県前橋市天川大島町 1-36-15

ホームページ：<http://www.5.wind.ne.jp/npo-fg21/>

